



日本共産党都議団ニュース

たぞえ民夫の都議会報告

ホームページ <http://www.jcp-setagaya.jp/tazoe/>
都政に関するご意見・ご要望をお寄せください。

発行: 日本共産党東京都議団
TEL. 320-7270
FAX. 388-1790
都議団控室: 新宿区西新宿2-8-1
事務所: 世田谷区太子堂4-5-2
TEL. 319-7721

第533号 2009年12月27日

都議会

代表質問に立っ

都立3病院まもれ! 雇用の確保、中小企業支援 オリンピック基金4000億円は都民のくらしに 30人学級の実施を提案

12月8日、初めて本会議代表質問に立った私は、すぐれた小児精神科専門病院の梅ヶ丘病院は、一般の小児科とは独立した建物が必要と言われているのに、その最低の条件も新設する小児総合医療センターでは守られていないことを知事に迫り、廃止撤回を求めました。

また、清瀬小児病院についても、小児医療を補うという多摩北部医療センターでは代替することはできず、八王子小児病院についても、市内の二つの大学病院でも穴埋めできません。また、北多摩北部・八王子地域でNICU(新生児集中治療室)すべてがなくなる事実を突き付けました。

深刻な雇用でも、住宅を失った人々への年末年始の宿泊施設として、国立オリンピック記念青少年センター等の開放を国に求めること、公的雇用の期間の延長、最低賃金の改善を求めました。中小企業の廃業・倒産を防ぐため、貸し工場の家賃、光熱費の助成、休業補償制度の創設、信



8日の病院存続デモ行進を激励

用保証協会の保証渋りをなくすことなど、暮らしと雇用の確保を提案しました。

30人学級などの実施を求めたことに、教育長は、「教員の加配とその活用について検討していく」とし、来年4月から小学1年生、中学1年生への少人数学級も可能とする対策を検討する意向を示しました。また、オリンピック2020年再立候補の断念を求めました。その後、知事は議会が反対なら断念すると表明するなど、追い詰められています。

オリンピック再挑戦 6割が「反対」

都議団は4日、新宿駅西口で「2020年オリンピック東京の再立候補」の賛否を問うシール投票をおこないました。買い物客など2513人が投票し、反対が1559票(62%)で賛成の926票(37%)を大きく上回りました。知事が再

表明した五輪より生活支援をの声をたくさんいただき、8日の代表質問で知事の姿勢を追及しました。

(写真はシール投票を呼びかけるたぞえ都議)

